

# 空手道

1993 APRIL VOL.202

4670 YEN

## CHAMPION SHIPS

### 第18回世界スポーツチャンバラ選手権大会

日時●1992年12月20日 場所●神奈川県立武道館 主催●国際スポーツチャンバラ協会、全日本護身道連盟

## 息詰まる得物異種格闘戦 スポーツチャンバラ ワールドシップ開催!

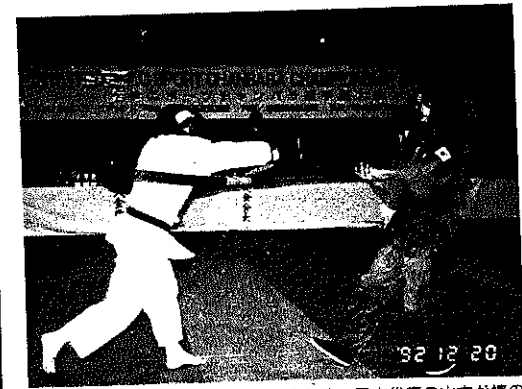
アメリカのミシガンから、フロリダからノースカロライナーから、韓国からオーストラリアから、ペルーから、イランから、エジプトから、スリランカから多数の選手が集まった。迎え撃つのは全国津々浦々から我こそはと集まった日本の剣豪達、槍を持ち、なぎなたを持ち、二刀を持ち、小太刀、長剣を持ち果ては2m以上の棒を持ち、世界戦の火ぶたは切られた。



横(右) vs ナギナタの日米対決。土屋六段(左)とポール選手。

### 実践経験の有無が決め手 戦いのスピリット見せた 海外勢

とくに中近東の選手は半月刀を現在でも振り回しているお国柄であり、やはり卓越した使術はある。アングロサクソン系のフアイテングスピリットは眼を見張るものがあり、ヨーロッパは永い歴史を戦い抜いた実績があり、それぞれが純粋に戦いをいどんでくる。これこそが世界のスポーツチャンバラである。残念ながら実践経験の少ない日本の古武道系は全て前半で敗退をしてしまった。日本剣道ですら足の防御が出来ず上位進出はできなかった。団体戦女子では決勝はアメリカと日本となったが、大将の二刀流による足打ちでかろうじてタイトルをとった。



棒 vs 槍(共に2m10cm)の長物同士対決。日本代表の山本が棒の裏打(逆手)で、韓国の金の横面をとらえた。

5cm185kgの相撲の横綱クラスのデニーズ、フリチャー選手は警察の武道教官の実績を充分発揮した。体重に似合わず軽快な動きの二刀は対戦者を圧倒した。2年連続出場場のミシガンのパウルクス選手は銃剣道団体神

奈川県五年連続大将で出場の実績のある土屋孝一選手と互角以上に戦い、息詰まる日米の熱戦は観客から万雷の拍手が送られ会場はわいた。

統一総合戦では小太刀(60cm以下)の代表(初、二、三、四、五段以上の部優勝者による統一優勝者)は佐々木誠三段(神奈川県)、長剣(100cm)統一代表は望月政人(東京)、二刀代表は青木雅哉(東京)、槍・薙刀の代表は山辺北斗(東京)、棒・杖の代

表は横山久道(神奈川県)の各部優勝者による総合優勝決定戦となった。小太刀の佐々木と長剣の望月との一本勝負は長い物との対戦を苦にしない佐々木の空中を舞うような素晴らしい横面打ちが決まった。続けて二刀の部代表と槍の代表は槍の山辺の直突が見事に面に決まった。棒代表の横山と槍の山辺との戦いは山辺の上洞突が胸に突刺した。決勝は小太刀の佐々木と槍の山辺となった。2m余の槍の隙をついて60cmの小太刀が矢の様に飛び込んだ瞬間、山辺は体を沈めて宙に浮いた佐々木の足を横に払い世界一が決定した。(全日本護身道連盟/小林)

### RESULT

- ☆個人戦
  - ▼小太刀無段 ①相園昭◎高橋フレディ◎神谷秀行◎タイジニイクラ
  - ▼小太刀初段 ①岡田靖司◎石渡和史◎宮坂善之◎高橋孝司
  - ▼小太刀二・三段 ①佐々木誠◎小松原満◎門川治郎◎望月政人
  - ▼小太刀四段以上 ①高橋博司◎木村吉一◎片岡一郎◎田辺賢一
  - ▼小太刀女子 ①田辺恵◎山中奈々◎バーバラヒューマ◎西川由希子
  - ▼長剣無段 ①白沢慶一◎松田和仁◎谷岡晴久◎豊沢◎周
  - ▼長剣初段 ①通仙茂◎水原孝◎小牟田大介◎大道寺直人
  - ▼長剣二段以上 ①望月政人◎西川完◎菅嶋比古◎宮林勝晃
  - ▼長剣女子 ①西川由希子◎石原さな枝◎栢沢裕美◎広沢英里
  - ▼槍 ①山辺北斗◎青柳裕◎小高芳久◎横山久道
  - ▼二刀 ①青木雅哉◎山内康◎佐藤典宏◎片岡一郎
  - ▼棒・杖 ①横山久道◎渡田征彦◎山本那雄◎黒木源章
  - ☆団体戦
    - ▼男子 ①新潟栃尾◎神奈川開城A◎豊橋聖夢◎神奈川開城B
    - ▼女子 ①本部道場◎アメリカ◎座間◎長野
    - ☆統一全体総合優勝
    - ①山辺北斗◎佐々木誠◎横山久道